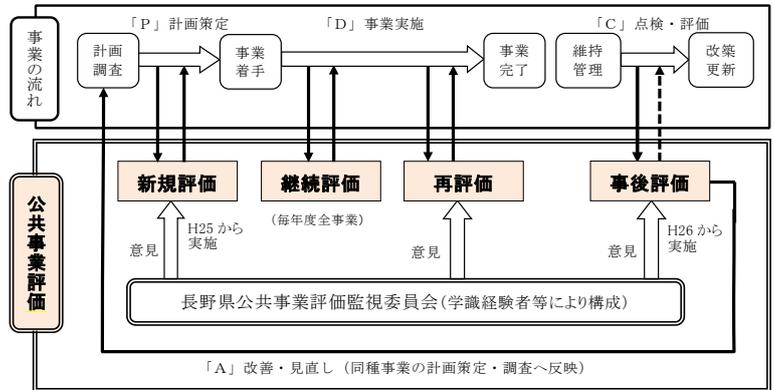


参考 事業の進め方について

事業を進める際は、以下の制度等により透明性確保や環境配慮等に努めます。

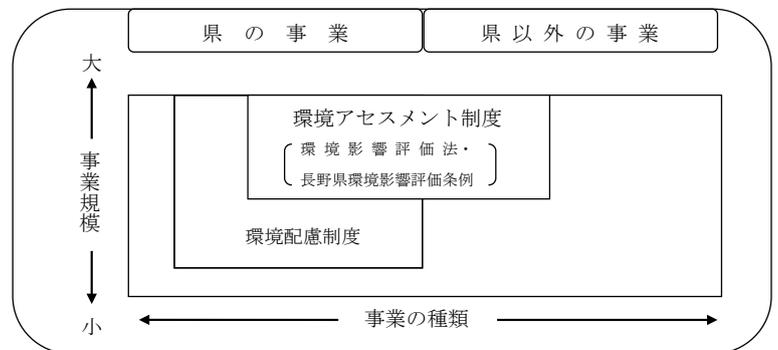
(1) 公共事業評価制度

事業の各段階において、公共事業評価制度に則り事業を進め、一層の効率化、重点化、及び透明性向上を目指します。



(2) 環境配慮制度等

事業の実施にあたっては、環境アセスメント制度及び公共事業等環境配慮制度等をふまえ、環境や景観に配慮した事業を推進します。



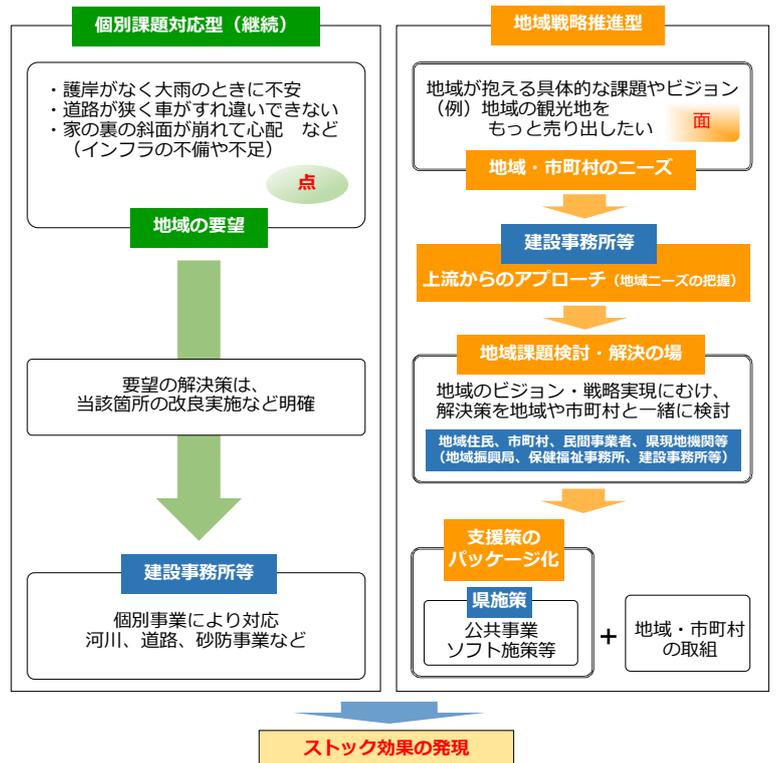
(3) 地域戦略推進型公共事業（地域の課題を「連携と協働」で解決する「新たな公共事業の展開」）

地域のビジョンの実現、課題の解決に向けて、地域と連携・協働しながら、戦略的に社会資本整備を進める「地域戦略推進型公共事業」の取組を、平成 28 年度から本格的に実施しています。

この取組では、建設部所管の公共事業のみでなく、部局横断的に各部局の支援策も併せてパッケージ化し、重点的かつ効果的に実施します。

【事業例】

- ・観光地の歩道グレードアッププラン
- ・諏訪湖を活かしたまちづくり など



参考 アンケート 調査結果の概要

- (1) 調査地域：長野県全域
- (2) 調査対象者：県政モニター（県内在住の18歳以上の男女）1,230人
- (3) 調査方法：郵送又はインターネット
- (4) 調査期間：平成29年5月30日（火）～平成29年6月12日（月）
- (5) 回収数：992人（回収率80.7%）

【男女別・年代別】

（上段 回答者数：下段 割合）

	総数	18～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上	不明
総数	992	8	48	97	153	208	301	170	7
	100.0%	0.8%	4.8%	9.8%	15.4%	21.0%	30.3%	17.1%	0.7%
男性	501	4	20	34	70	104	169	100	0
	50.5%	0.4%	2.0%	3.4%	7.1%	10.5%	17.0%	10.1%	-
女性	484	4	28	63	83	104	132	70	0
	48.8%	0.4%	2.8%	6.4%	8.4%	10.5%	13.3%	7.1%	-
不明	7	-	-	-	-	-	-	-	7
	0.7%	-	-	-	-	-	-	-	0.7%

※ 割合(%)はすべて、回答総数(n=992)に対する割合

【地域別】

	合計	佐久	上小	諏訪	上伊那	飯伊	木曾	松本	大北	長野	北信	不明	
回答者数	人数(名)	992	94	109	103	64	53	6	200	26	288	42	7
	(割合)	100.0%	9.5%	11.0%	10.4%	6.5%	5.3%	0.6%	20.2%	2.6%	29.0%	4.2%	0.7%

現在の道路整備状況について満足していますか。(○はそれぞれ1つ)

	居住市町村周辺 n=992		長野県全体 n=992	
	回答数(人)	割合	回答数(人)	割合
満足している	46	4.6%	26	2.6%
ある程度満足している	388	39.1%	330	33.3%
どちらともいえない	164	16.5%	311	31.4%
あまり満足していない	266	26.8%	228	23.0%
満足していない	121	12.2%	77	7.8%
無回答	7	0.7%	20	2.0%

今後どのような道路を優先して整備すべきだと思いますか。(○は3つまで)

	H29調査 n=992		【参考】 H25調査 割合	増減 H29-H25
	回答数(人)	割合		
通勤や買い物などの生活道路	667	67.2%	(63.4%)	3.8pt
いくつかの市町村を結ぶ幹線道路	466	47.0%	(54.6%)	-7.6pt
市街地の道路	339	34.2%	(31.0%)	3.2pt
山間地の道路	298	30.0%	(29.0%)	1.0pt
観光地に通じる道路	202	20.4%	(27.9%)	-7.5pt
隣の県へ通じる主要な道路(高速道路は除く)	164	16.5%	(20.7%)	-4.2pt
高速道路	115	11.6%	(6.6%)	5.0pt
整備の必要はない	13	1.3%	(1.2%)	0.1pt
わからない	17	1.7%	(8.2%)	-6.5pt
その他	80	8.1%	(3.2%)	4.9pt
無回答	5	0.5%	(0.7%)	-0.2pt

高齢歩行者などに対する配慮として、歩行者の立場からどのような道路整備が必要だと思いますか。(〇はいくつでも)

n= 992	H29調査(長野県)		【参考*】 H28全国 調査割合	差異 長野県-全国
	回答数(人)	割合		
	863	87.0%	(63.0%)	24.0pt
	618	62.3%	(54.8%)	7.5pt
	446	45.0%	(38.5%)	6.5pt
	330	33.3%	(20.6%)	12.7pt
	262	26.4%	(25.0%)	1.4pt
	247	24.9%	(25.9%)	-1.0pt
	14	1.4%	(4.5%)	-3.1pt
	7	0.7%	(0.8%)	-0.1pt
	32	3.2%	(1.8%)	1.4pt
	6	0.6%		

お住まいの地域が活性化するために、道路整備の面からどのような対策が必要だと思いますか。(〇はいくつでも)

n= 992	H29調査(長野県)		【参考*】 H28全国 調査割合	差異 長野県-全国
	回答数(人)	割合		
	507	51.1%	(38.9%)	12.2pt
	470	47.4%	(29.8%)	17.6pt
	393	39.6%	(39.2%)	0.4pt
	303	30.5%	(19.0%)	11.5pt
	257	25.9%	(26.0%)	-0.1pt
	226	22.8%	(18.2%)	4.6pt
	204	20.6%	(12.6%)	8.0pt
	188	19.0%	(17.2%)	1.8pt
	178	17.9%	(17.9%)	0.0pt
	31	3.1%	(10.0%)	-6.9pt
	10	1.0%	(3.3%)	-2.3pt
	58	5.8%	(0.6%)	5.2pt
	7	0.7%		

大地震や大雨などによる災害が発生した場合、お住まいの近くにある道路について崩落や浸水による道路網分断等の不安を感じますか。(〇は1つ)

n= 992	H29調査(長野県)		【参考*】 H28全国 調査割合	差異 長野県-全国
	回答数(人)	割合		
	294	29.6%	(26.1%)	3.5pt
	353	35.6%	(27.7%)	7.9pt
	265	26.7%	(24.7%)	2.0pt
	59	5.9%	(20.8%)	-14.9pt
	15	1.5%	(0.7%)	0.8pt
	6	0.6%		0.0pt

\* : 「道路に関する世論調査: H28.7調査」(内閣府<http://survey.gov-online.go.jp/index.html>)を加工して作成

参考 意見交換会 実施結果の概要

策定にあたり、県民の幅広い意見を取り入れることを目的に、県内10広域毎に意見交換会や意見募集を実施しました。（下表参照：実施期日は全て平成29年）

▶ テーマ：地域の現状・課題や将来像、道路行政に望むことなど

地域	建設事務所	一般* (自由参加)	参加人数	行政	参加人数	意見募集	計
佐久	佐久	6月13日(火)	15名	6月9日(金)	17名	15名	47名
上小	上田	6月1日(木)	6名	5月30日(火)	8名	1名	15名
諏訪	諏訪	6月14日(水)	8名	6月14日(水)	19名	2名	29名
上伊那	伊那	6月12日(月)	25名	5月24日(水)	3名	14名	42名
飯伊	飯田	6月9日(金)	11名	6月1日(木)	19名	1名	31名
木曾	木曾	6月5日(月)	6名	5月18日(木)	16名	6名	28名
松本	松本	6月12日(月)	2名	6月6日(火)	13名	7名	27名
	安曇野					5名	
大北	大町	6月9日(金)	10名	6月8日(木)	11名	5名	26名
長野	千曲	6月12日(月)	6名	6月12日(月)	1名	16名	23名
	須坂 長野						
北信	北信	6月16日(金)	16名	6月16日(金)	16名	3名	35名
計10地域		計105名		計123名		計75名	
				計303名			

\*一般:県民、観光協会、JA、学校関係、アダプト・商工・バス・タクシー・医療・福祉関係者など

▶ 特に多かったご意見

- 主要道路
  - ・広域内外を結ぶ幹線道路（国県道）の整備が必要
  - ・渋滞の解消が必要
- 防災
  - ・災害時も通行できる道路整備が必要
  - ・災害時の避難・医療や災害対応のための道路整備が必要
- 安全安心
  - ・歩道整備やゾーン30など安心して歩ける対策が必要
  - ・誰もが（車や人等）安全で快適な道路整備が必要
- 維持管理
  - ・維持管理を充実させるべき
  - ・安全・安心に生活できる除雪体制の確立が必要
  - ・除草や樹木等の管理充実
- 観光
  - ・観光地アクセス道路や周遊道路網整備が必要

<佐久地域での開催状況>



## 参考 県民意見公募（パブリックコメント）実施結果の概要

- (1) 募集期間：平成 29 年 12 月 4 日(月) から 平成 30 年 1 月 4 日(木)まで
- (2) 募集方法：自由記述形式により、郵送・ファクシミリ・電子メールにて募集
- (3) 意見数：42 件（12 名）
- (4) 分野別の意見数と主なご意見（要旨）

### □策定目的：1 件

- ▶ 本ビジョンで方向性を定めたのちの活用方法を示すべき

### □道路を取り巻く現状と課題：1 件

### □基本方針：6 件

- ▶ 産業・観光・生活の各道路は性格が違い、位置づけも変えてはどうか
- ▶ 災害時に、道は人助けの道となる
- ▶ 自然環境などの強みを観光にいかしていくべき など

### □重点分野Ⅰ「持続可能で快適な暮らしを支えるみちづくり」：12 件

- ▶ 「小さな拠点」に関する観点が不足している
- ▶ 医療施設へのアクセスには通院と救急搬送を分けて考えるべきである
- ▶ 交通弱者に対する支援の観点が弱いのではないか
- ▶ 危険箇所への対策やユニバーサルデザイン化は重要である
- ▶ 車以外の利用も重視すべきである など

### □重点分野Ⅱ「県土の強靱化を担うみちづくり」：0 件

### □重点分野Ⅲ「観光や産業を進めるみちづくり」：10 件

- ▶ 県内の地域間を結ぶネットワークの観点が不足している
- ▶ 県外からのアクセス向上も図るべき
- ▶ 自動車以外の観光客移動の利便性向上を明確にすべき
- ▶ 道の駅のトイレはなるべくキレイにしていきたい
- ▶ 眺望の良い箇所において、駐車スペース等があるとよい など

### □アンケート調査結果へのご意見：1 件

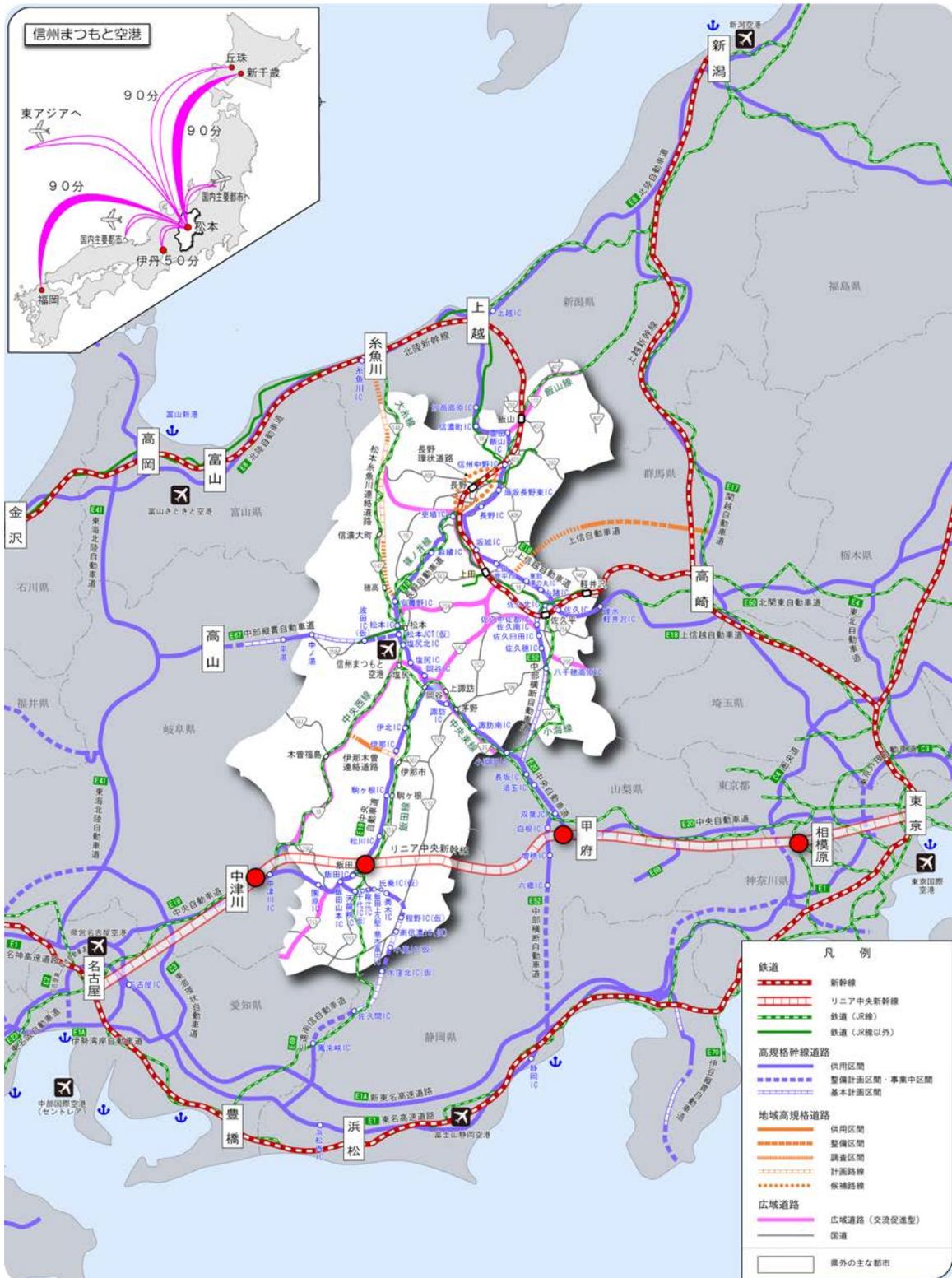
### □全般的なご意見：6 件

- ▶ 高速道路等を活かす観点が不足している
- ▶ 道路を整備することによる、地域商圈等への影響も考慮すべき など

### □個別事業に関するご意見：5 件



参考 長野県の交通ネットワーク図



出典:「長野県新総合交通ビジョン」(2013年3月)をもとに2018年4月時点に更新  
 ※路線のルートや具体的な位置などを規定するものではありません  
 ※地域高規格道路は長野県に関するもののみを表示しています

参考 道路関連の主な計画等

(2018年3月現在)

No.	計画等の名称	策定年度* (西暦)	主な担当部局
<b>① 長野県が策定した計画等</b>			
1	長野県総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)	2017	企画振興部 総合政策課
2	長野県新総合交通ビジョン	2012	企画振興部 交通政策課
3	長野県緊急輸送道路ネットワーク計画	1996	建設部 道路管理課
4	緊急合同点検を踏まえた通学路安全対策	2012	建設部 道路管理課
5	長野県道路の長寿命化修繕計画 (橋梁、舗装、トンネル、ロックシェッド・スノーシェッド、吹付法面、 横断歩道橋、大型道路標識、大規模道路施設が対象)	2013	建設部 道路管理課
6	無電柱化推進計画	2014	建設部 道路管理課
7	歩こう！走ろう！観光地の歩道グレードアッププラン	2015	建設部 道路管理課
8	諏訪湖周サイクリングロード基本計画	2016	建設部 道路管理課
9	長野県広域道路整備基本計画	1993	建設部 道路建設課
10	道路(イライラ箇所・ハラハラ箇所)見える化計画	2006	建設部 道路建設課
11	リニアを活かした交流圏拡大道路整備 (リニア関連道路整備)	2014	建設部 道路建設課
12	南信地域広域道路ネットワーク計画	2014	建設部 道路建設課
13	公共事業景観育成指針	1992	建設部 都市・まちづくり課
14	公共案内標識整備指針	2014	建設部 都市・まちづくり課
15	長野県都市計画ビジョン	2018 (予定)	建設部 都市・まちづくり課
16	長野県リニア活用基本構想	2014	建設部 リニア整備推進局
<b>② 国が策定した主な計画等</b>			
1	インフラ長寿命化基本計画	2014	国土交通省 総合政策局
2	社会資本整備重点計画	2015	国土交通省 総合政策局
3	国土のグランドデザイン2050	2014	国土交通省 国土政策局
4	国土形成計画(「広域地方計画」含む)	2015	国土交通省 国土政策局

\*: 改定があった際は、最新版の策定年度とする

信州みちビジョン検討委員会 委員等

(敬称略、委員名は五十音順)

所属・役職		氏名	備考
委員 (9名)	長野県市長会 危機管理建設部会長(飯山市長)	足立 正則	
	一般社団法人 長野県商工会議所連合会 事務局長	柄澤 洋子	
	公益社団法人 長野県バス協会 専務理事	倉島 義和	
	株式会社 JTB 総合研究所 主任研究員	河野 まゆ子	
	信州大学 工学部 水環境・土木工学科 准教授	高瀬 達夫	委員長
	佐久女性みちの会 会長	中村 美登里	
	長野県町村会 建設部会長(生坂村長)	藤澤 泰彦	
	一般財団法人 長野経済研究所 常務理事 事務局長	三井 哲	
	信州大学 経法学部 応用経済学科 准教授	武者 忠彦	委員長職務 代理者
オブ ザー バー (7名)	国土交通省 関東地方整備局 長野国道事務所長	吉見 精太郎	
	国土交通省 中部地方整備局 飯田国道事務所長	中平 浩文	
	東日本高速道路 株式会社 関東支社 長野管理事務所長	志農 和啓	
	中日本高速道路 株式会社 八王子支社 松本保全・サービスセンター所長	築山 有二	
	長野県道路公社 理事長	新家 智裕	
	長野県警察本部交通部 交通規制課長	辰野 学	
	長野県企画振興部 交通政策課長	玉井 直	
事 務 局	長野県建設部	道路管理課長	下里 巖
		道路建設課長	臼田 敦
		都市・まちづくり課長	藤池 弘

